

スピンドル

日本金属製造情報通信労働組合
八幡・戸畑・中間・遠賀地域支部
教宣部
2017年 1月号

1、雇用情勢について

厚生労働省が11月27日発表した11月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月比0・01ポイント上昇の1・41倍となり、3カ月連続で改善しました。

1991年7月以来、25年4カ月ぶりの高水準。求人倍率は企業の求人票を受け付けたハローワークの受理地別、実際に働く就業地別とともに、全都道府県で1倍以上となりました。

総務省が同日発表した労働力調査によると、11月の完全失業率（同）は前月比0・1ポイント上昇の3・1%で、3カ月ぶりに悪化しました。ただ失業率は約21年前の低い水準にあるため、同省は「雇用情勢は引き続き改善傾向で推移している」（労働力人口統計室）と判断しました。求人倍率は、ハローワークに申し込んだ求職者1人当たりの求人数を示します。

11月は求人数が0・1%減少し、求職者数も0・3%減りました。

正社員の求人倍率は0・90倍で、2004年11月の集計開始以降で最高となりました。

求人数を業種別で見ると、生活関連サービス・娯楽業、医療・福祉、教育・学習支援業が大幅増となるなど主要11業種が全て増えました。受理地別の求人倍率は、最高が東京の2・03倍、最低は沖縄と北海道の1・02倍。

就業地別は最高が福井の1・92倍、最低が北海道の1・05倍。

完全失業者数は8万人増の205万人、就業者数は11万人減の6444万人。女性の失業者が増え、失業率の悪化につながりなした。

*九州各県と山口県の有効求人倍率

福岡1・38、佐賀1・18、長崎1・12
熊本1・48、大分1・29、宮崎1・28
鹿児島1・09、沖縄1・02、山口1・44

2、地本の旗開き開催

2017年1月8日（日）11時から北九州地区労連の事務所をお借りしてJMITU福岡地方本部の旗開きを行いました。

昨年までは長い間白神顧問のお宅でお世話になり旗開きをおこなってきましたが、白神さんの体調がひどく悪くなり、お宅をお邪魔することが出来なくなりました。

白神さんには、会場から電話で新年のご挨拶を、雪竹地本委員長から行いました。



写真は歓談の様子です。カメラマン雪竹



最後に集合写真を、鉄鋼支部、安川合同支部、門司小倉地域支部、八幡戸畑地域支部、TOTO支部。11人で。

カメラマン～北九州地区労連副議長の堀田さんにお願ひしました。